

大府かわら版



自民大敗！与党過半数割れ

第50回
総選挙

10月27日に投開票された第50回衆議院総選挙。自民・公明の与党は、合わせても過半数を割り込むという歴史的な大敗を喫しました。「裏金」事件を初めとして国民の信頼を踏みにじり続けてきた自民党政治に、国民の厳しい審判が下りました。日本共産党にご支持をいただきました有権者のみなさん、ご支援いただいた「しんぶん赤旗」読者・後援会員・支持者のみなさんに、心からお礼と感謝を申し上げます。

国民が厳しい審判

MVPは共産党と「赤旗」だ

立憲民主党
幹部が語る

新しい政治プロセスの始まりを示す結果

今回の結果は大局的には、国民が自民党政治に代わる新しい政治を模索し探求する、新しい政治プロセスが始まったことを示すもので、この歴史的結果を日本共産党は心から歓迎します。「しんぶん赤旗」と日本共産党の論戦は、自民党の政治資金パーティーによる裏金づくりを暴露し、さらに選挙の最中に裏金非公認議員にたいする政党助成金からの2千万円の支給をスクープして、自民大敗への決定打の役割を果たしました(下欄をご参照)。自公政権を追い詰めるうえで大きく貢献できたと確信します。

日本共産党の議席は 残念な後退に

「その共産党が議席後退とは残念」の声をたくさんいただいています。小選挙区で唯一、沖縄1区の赤嶺政賢さんの宝の議席を守り抜き、比例東海ブロックの前職・本村伸子さんも1議席を確保しましたが、解散時10から8議席への後退となりました。ご期待にこたえる結果を出せなかったことにお詫びを申し上げます、みなさんのご意見を今後

のたたかいに生かして、次の国政選挙での反転攻勢を必ずと決意しています。

共感広げた政策提起 実現へ新たな決意

この選挙で日本共産党は、金権腐敗の根絶、くらし優先の政治、外交の力で平和を、気候危機打開、ジェンダー平等の「5つのビジョン」とともに「賃上げと一体の労働時間短縮で『自由な時間』を」「未来社会は『人間の自由』の全面開花」など新しい政策提起も全力で訴えぬきました。これが届いたところでは、強く新鮮な注目と共感、期待が広がりました。これらの選挙公約・

都議選・参院選へ 強く大きな党づくり

今回の後退から新たな前進へ、日本共産党自身の「自力の後退」をどうしても打開・克服しなければと思いを新たにしています。そのために強く大きな党をつくる努力をいっそう強め、国民のみなさんとともにたたかおう選挙の探究をさらに本格的にすすめます。そして来年の都議選・参議院選挙に必ず勝利するため全力をつくします。日本共産党にどうか引き続きお力をおかけください。

●自民党閣僚経験者

「赤旗裏金バズーカにやられた。2000万スクープがとどめだった。」

●立憲民主党当選議員

裏金スクープから最後の非公認候補への2000万円の支出に至る一連の「赤旗」報道がなければ、今回の選挙も与党過半数割れもなかった。そもそも岸田政権は安泰だっただろう。「赤旗」の存在は日本の政治を改善するための大きな岩を突き動かす鉄槌だ。

●「中日」10.29.報道

裏金問題愛知7区の舞台裏…(自民前職が落選した結果の)決め手になったのは、自民が非公認候補の支部に2000万円を配布した問題。

●「産経」10.29.1面コラム

当落線上に踏ん張っていた候補者を奈落の底に突き落としたのが、共産党機関紙「赤旗」のスクープである。

ふれあいバスの増車と停留所を増やし利便性を求める請願

署名にご協力を

●12月市議会に提出します



相談はお気軽に
声かけください



生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で
弁護士が対応

法律相談

11月20日(水)午後6時~^{無料}

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話

「裏金」「2000万円」で

自民党大敗!!

スクープした しんぶん赤旗 ぜひ ご購読を



日刊紙 月 3497円

日曜版 月 990円

日刊電子版 日曜版

3週間無料お試し
できます

新しい国会でも
追及します!

お申込み、お問い合わせは
こちらから



日本共産党ホームページ